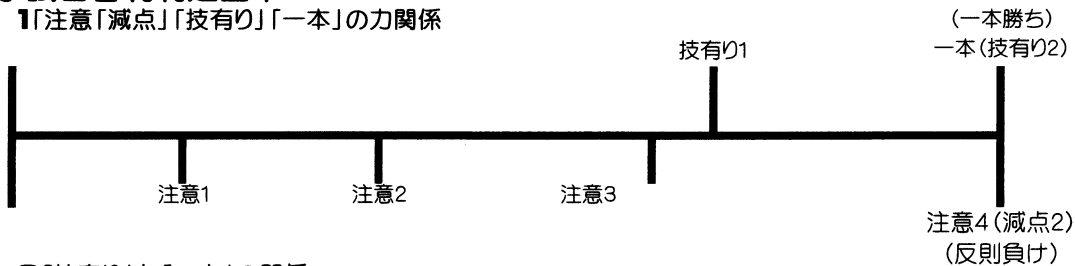


組手試合審判判定基準

1「注意」「減点」「技有り」「一本」の力関係



2「技有り」と「一本」の関係

0 < 技有り 1 < 一本(技有り 2)

3「注意」「技有り」が無く僅差の場合

- ダメージを優先する。
- ダメージがない場合は、有効打を含めた手数を優先する。
- 有効打を含めた手数・足数が同じ場合は、気迫が勝っている方が勝ち。
(最終延長でどちらかに決めなくてはならない場合)

4「注意」差1つの場合は、勝敗にあまり影響なく試合内容で決める。但し最終延長において試合内容が全く互角であった場合は「注意1」を取られた方が負けである。

0 < 注意 1 < 注意 2 (減点1) < 注意 3 > 注意 4 (減点2)

5「注意」差2の場合は基本的には注意2つ取られた方が負けである。しかし相手を大きくリードした場合は引き分けも有りうる。

0 ≧ 注意 2 減点1
注意 1 ≧ 注意 3 (減点1+注意1)

6「注意」差3つの場合は相手をどんなにリードしていても負けである。

0 > 注意 3 (減点1+注意1)

7片方が「技有り」と「注意」がある場合は、基本的に技有りがある方が勝ちであるが、注意の数と内容によって下記の通りである。

- 0 < 技有り+注意1
- 0 < 技有り+注意2(減点1)
- 0 ≧ 技有り+注意3(減点1+注意1)
注意 基本的には勝ちであるが大きくリードされた場合は引き分けも有り得る。
- 0 > 技有り+注意4(減点2)
注意 技有りがあっても失格である。

組手試合時間

防具

※○着用義務 △任意 ×着用不可

クラス	本戦	延長	最延長	上段 膝蹴り	ヘッド ガード	サポーター				
						ケン 拳	スネ 脛	ヒザ 膝	ファールカップ 女子⇒アン ダーガード	インナーチェス トプロテクター
初心	1分	1分 マスト方式	——	禁止	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
初級	1分30秒	1分 マスト方式	——	禁止	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
幼年・小中学生	1分30秒	1分 マスト方式	——	○	○	○	○	○	男子○ 女子△	3年生以上○ 3年生未満△
高校生/男女	1分30秒	1分	1分	○	○	○	○	○	男子○ 女子×	
一般男女初・中級 マスターズ女子	1分30秒	1分	1分	○	△	○	○	○	男子○ 女子△	女子○ 男子×
一般男女 上級	2分	2分	2分	○	×	×	男子× 女子○	男子× 女子○	男子○ 女子△	女子○ 男子×
シニア	40歳～50歳	1分30秒	1分	——	△	○	○	○	○	——
	51歳以上	1分30秒	1分	——	○	シニアクラス ①ヘッドガード・マスクの着用は任意 ②グローブ(オープンフィンガーに限る)、膝・脛サポーター(布製)及び ファールカップ着用必須 ③マウスピースは任意				

※心臓・胸部への衝撃を緩和する為の男子用チェストプロテクターは任意着用とします。(腹までかからない胸のみガードするもの。)

※ヘッドガードは極真会館指定Kk-HG-24 金網面はKK-M5(マーシャル製)・jkjo/jkc指定商品を装着し出場下さい。

※拳サポーターは布製・革製、どちらでも良いが、硬質の素材が入っていない物である事。

※幼年・少年(小学2年生以下)でスネサポーターが膝にかかる選手は膝サポーターは不要。